**シラバス案**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象教科・科目 | 単位数 | 学年・学級 |
| 外国語科・英語コミュニケーションⅠ | 3 |  |

**１　学習の到達目標等**

|  |  |
| --- | --- |
| 科目の目標 | 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ，以下の5つの領域において言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して，情報や考えなどを的確に理解したり，適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。  具体的な活動・領域は以下の通り。  (1) 聞くこと  日常的・社会的な話題について，話される速さや，使用される語句や文，情報量などにおいて，多くの支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。  (2) 読むこと  日常的・社会的な話題について，使用される語句や文，情報量などにおいて，多くの支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握したり，概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができるようにする。  (3) 話すこと[やり取り]  日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，対話の展開などにおいて，多くの支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを基に，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。  (4) 話すこと[発表]  日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して伝えることができるようにする。  (5) 書くこと  日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，聞いたり，読んだりしたことを基に，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して伝える文章を書くことができるようにする。 |
| 使用教科書・・  副教材等 | Revised ELEMENT English CommunicationⅠ(CⅠ061-901)，ワークブック，サブノート |

**２　英語コミュニケーションⅠの評価の観点，規準及び評価方法**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 観点 | ①知識・技能 | ②思考，判断，表現 | ③主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | [知識]  英語の特徴やきまりに関する事  項を理解している。  [技能]  コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について話された文等を聞いて，その内容を捉える技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，必要な情報を聞き取り，話し手の意図や概要，要点を捉えている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，話し手に配慮しながら，主体的，自律的に英語で話されることを聞こうとしている。 |
| 読むこと | [知識]  英語の特徴やきまりに関する事  項を理解している。  [技能]  コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について書かれた文等を読んで，その内容を捉える技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，必要な情報を読み取り，書き手の意図や概要，要点を捉えている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に英語で書かれたことを読もうとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | [知識]  英語の特徴やきまりに関する事  項を理解している。  [技能]  コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，話して伝え合うやり取りを続けたり，論理性に注意して話して伝え合ったりしている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，話し手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。 |
| 話すこと[発表] | [知識]  英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。  [技能]  コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題などについて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話して伝える技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話して伝えている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて話そうとしている。 |
| 書くこと | [知識]  英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。  [技能]  コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題などについて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題などについて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝えている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，読み手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて書こうとしている。 |
|  | a. 活動観察 ／ b. パフォーマンステスト ／ c. 課題の提出 ／ d. ペーパーテスト | | |

**3　学習計画及び評価方法等**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学期 | 月 | 考査範囲 | 学習内容 | 学習のねらい | 評価の観点 | | | 評価方法 |
| ① | ② | ③ |
| １学期  １学期 | ４　～　７  ５  ６  ７ | 中間考査　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　期末考査 | **Lesson 1**  Turning Over a New Leaf | 〈聞くこと〉  ・英語特有の強弱のリズムを理解し，聞き取る。  ・生徒同士の日常会話と，失敗に関する講義を聞き理解する。  ・生徒同士の自己紹介の様子を聞き取る。  〈読むこと〉  ・A Message from Taylor Swiftを読み，要点を理解する。  ・英語の5文型，受動態，to不定詞を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・A Message from Taylor Swiftの内容についてリテリングを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・クラスメート同士で自己紹介を行う。  〈書くこと〉  ・自己紹介のモデル音声を聞いてその内容を書き取ったり，自分が話す内容についてメモを用意したりする。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| **Lesson 2**  Love beyond Species | 〈聞くこと〉  ・英語特有のイントネーションを理解し，聞き取る。  ・ペットショップでの会話と，ペットに関する講義を聞き理解する。  〈読むこと〉  ・Christian the Lionを読み，登場人物の心情を理解する。  ・現在完了形／現在完了進行形，分詞の限定用法を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・Christian the Lionの内容についてリテリングを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・Christian the Lionの内容について，お気に入りの場面について話し合う。  〈書くこと〉  ・Christian the Lionでお気に入りの場面について伝えるメールの返信を書く。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| **Lesson 3**  Contributing to Our Planet | 〈聞くこと〉  ・つながりやすい音を理解し，それらを含む発話を聞き取る。  ・環境に関する会話と，植樹イベントの説明を聞き理解する。  ・SDGsを達成するために自分たちができることについて，昨年の生徒のプレゼンテーションを例として聞き取る。  〈読むこと〉  ・Bye Bye Plasticsを読み，概要や要点を理解する。  ・関係代名詞，使役動詞を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・Bye Bye Plasticsの内容についてリテリングを行う。  ・SDGsを達成するために自分たちができることについてプレゼンテーションを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・SDGsを達成するために自分たちができることについてクラスメートと話し合う。  〈書くこと〉  ・プレゼンテーションのためのアウトラインを用意する。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| **Lesson 4**  Messages for  World Peace | 〈聞くこと〉  ・変化しやすい音を理解し，それらを含む発話を聞き取る。  ・博物館を訪れる生徒同士の会話と，先生の説明を聞き取る。  〈読むこと〉  ・Twice Bombed, Twice Survivedを読み，登場人物の心情を理解する。  ・過去完了形，知覚動詞を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・Twice Bombed, Twice Survivedの内容についてリテリングを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・平和を自分の言葉で表すとどうなるかについて，クラスメートと話し合う。  〈書くこと〉  ・平和を自分の言葉で表してポスターにする。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| **Further Reading 1**  Another Story of the Turtle and the Rabbit | 〈読むこと〉  ・Another Story of the Turtle and the Rabbitを読み，概要やストーリー展開を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・Another Story of the Turtle and the Rabbitの最も印象的だった場面を説明する。 | 〇  〇 | 〇  〇 | 〇  〇 | a  b  c  d |
| **Communication in Practice 1** | 〈読むこと〉  ・アミューズメントパークのパンフレットを読み，必要な情報を読み取る。  〈話すこと[やり取り]〉  ・どの順番でアトラクションやアクティビティ，昼食を回るかについて話し合う。  〈書くこと〉  ・これまで行ったことのある楽しい場所についての感想を書き，SNSに投稿する。 | 〇  〇  〇 | 〇  〇  〇 | 〇  〇  〇 | a  b  c |
| 《課題・提出物等》Lesson 2, 4のSpeaking & Writing，Communication in Practice 1やワークブックの問題を課題として出す。 | | | | | | | |
| 《第１学期の評価方法と割合》   1. 評価対象；a. 授業に対する意欲 / b. 発表(内容・態度) / c. 課題等の提出(内容・態度) / d. 小テスト・定期考査 2. 評価方式：a. 授業に対する意欲〇％ / b. 発表〇％ / c. 課題等の提出〇％ / d. 小テスト・定期考査〇％ | | | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学期 | 月 | 考査範囲 | 学習内容 | 学習のねらい | 評価の観点 | | | 評価方法 |
| ① | ② | ③ |
| ２学期 | ８ ～ １２ | 中間考査　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　期末考査 | **Lesson 5**  Fashion and Sustainability | 〈聞くこと〉  ・発音されなくなる音や弱く発音される音を理解し，それらを含む発話を聞き取る。  ・衣服に関する会話と，ファストファッションについての説明を聞き取る。  ・衣服の購入に関する説明を聞き取る。  〈読むこと〉  ・Fashion Wasteを読み，概要や要点を理解する。  ・関係代名詞の非限定用法やas～asを使った同等比較を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・Fashion Wasteの内容についてリテリングを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・No Fast Fashion Campaignについて，賛成・反対の立場から話し合う。  〈書くこと〉  ・No Fast Fashion Campaignについて，良い点と悪い点を書き出して整理する。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| **Lesson 6**  Reaching Out to Others | 〈聞くこと〉  ・短縮形を理解し，それらを含む発話を聞き取る。  ・感謝の表現を含む会話と，感謝についてのスピーチを聞き取る。  〈読むこと〉  ・Bopsy —A boy and his wish―を読み，登場人物の心情を理解する。  ・関係代名詞のwhatや同格のthat節を取る名詞を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・Bopsy —A boy and his wish―の内容についてリテリングを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・自分にとって大切な人に，どのような感謝の手紙を書くかクラスメートと相談する。  〈書くこと〉  ・自分にとって大切な人に感謝の手紙を書く。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| **Lesson 7**  The Wonders of Language | 〈聞くこと〉  ・オノマトペに関する会話やプレゼンテーションを聞き取る。  ・「おむすびころりん」の前半部分を聞く。  〈読むこと〉  ・A “Creamy” Nameを読み，概要や要点を理解する。  ・関係副詞やseem[appear]＋to不定詞を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・A “Creamy” Nameの内容についてリテリングを行う。  ・「おむすびころりん」の後半部分についてオノマトペを含めて発表する。  〈話すこと[やり取り]〉  ・日本語のオノマトペにあう英語の表現がどれかクラスメートと話し合う。  〈書くこと〉  ・物語を効果的に伝えるための準備をする。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| **Lesson 8**  Passing Down Cultural Treasures | 〈聞くこと〉  ・文化遺産に関する会話や説明を聞く。  〈読むこと〉  ・Saving Khmer Silkを読み，概要や要点を理解する。  ・分詞構文や目的格または所有格による動名詞の意味上の主語を含んだ文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・Saving Khmer Silkの内容についてリテリングを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・クメールシルクの特徴やIKTTの活動について，製品カードに含めるべき情報が何かクラスメートと話し合う。  〈書くこと〉  ・クメールシルクを紹介する製品カードを書く。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| **Further Reading ２**  Pictures without Shadows | 〈読むこと〉  ・My First Christmasを読み，登場人物の心情を理解したり，やや抽象的なメッセージを理解したりする。  〈話すこと[発表]〉  ・My First Christmasの最も印象的だった場面を説明する。 | 〇  〇 | 〇  〇 | 〇  〇 | a  b  c  d |
| **Communication in Practice 2** | 〈読むこと〉  ・国際ボランティアの案内を読み，必要な情報を読み取る。  〈話すこと[やり取り]〉  ・どのボランティアに参加するかを話し合う。  〈書くこと〉  ・国際ボランティアへの参加フォームに記入する。 | 〇  〇  〇 | 〇  〇  〇 | 〇  〇  〇 | a  b  c |
| 《課題・提出物等》Lesson 6, 8のSpeaking & Writingやワークブックの問題を課題として出す。 | | | | | | | |
| 《第２学期の評価方法と割合》   1. 評価対象；a. 授業に対する意欲 / b. 発表(内容・態度) / c. 課題等の提出(内容・態度) / d. 小テスト・定期考査 2. 評価方式：a. 授業に対する意欲〇％ / b. 発表〇％ / c. 課題等の提出〇％ / d. 小テスト・定期考査〇％ | | | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学期 | 月 | 考査範囲 | 学習内容 | 学習のねらい | 評価の観点 | | | 評価方法 |
| ① | ② | ③ |
| ３学期 | １　～　３ | 学年末考査 | **Lesson 9**  Technology and  Discoveries | 〈聞くこと〉  ・実験器具に関する会話や実験の手順に関する説明を聞き取る。  ・セレンディピティにもとづいて生み出された発明に関するプレゼンテーションを聞き取る。  〈読むこと〉  ・Serendipityを読み，概要や要点を理解する。  ・形式主語のitやbe動詞の補語になるthat節を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・Serendipityの内容についてリテリングを行う。  ・セレンディピティにもとづいて生み出された発明に関してプレゼンテーションを行う。  〈書くこと〉  セレンディピティにもとづいて生み出された発明に関して，その経緯や発明者を整理し発表の準備を行う。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| **Lesson 10**  Standing Up for Human Rights | 〈聞くこと〉  ・ボランティア活動に関する会話や説明を聞き取る。  〈読むこと〉  ・Playing the Enemyを読み，登場人物の心情をおさえ，概要を理解する。  ・仮定法過去／仮定法過去完了，過去完了進行形を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・Playing the Enemyの内容についてリテリングを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・人権活動家に関するショートエッセイを書くため，その内容についてクラスメートと相談する。  〈書くこと〉  ・人権活動家を紹介するショートエッセイを書く。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| **Communication in Practice 3** | 〈読むこと〉  ・アパートの広告を読み，必要な情報を読み取る。  〈話すこと[やり取り]〉  ・ウェブサイトの情報と親の希望をもとに, アパートを借りる際の条件について話し合い，アパートを決める。  〈書くこと〉  ・アパートの見学の申し込みフォームに記入する。 | 〇  〇  〇 | 〇  〇  〇 | 〇  〇  〇 | a  b  c |
| 《課題・提出物等》Lesson 10のSpeaking & Writingやワークブックの問題を課題として出す。 | | | | | | | |
| 《第３学期の評価方法》   1. 評価対象；a. 授業に対する意欲 / b. 発表(内容・態度) / c. 課題等の提出(内容・態度) / d. 小テスト・定期考査 2. 評価方式：a. 授業に対する意欲〇％ / b. 発表〇％ / c. 課題等の提出〇％ / d. 小テスト・定期考査〇％ | | | | | | | |
| 《学年の評価方法と割合》  ①知識・技能，②思考・判断・表現，③主体的に学習に取り組む態度の３つの観点から，表した各学期の成績を総合的に判断して，年間の評価とする。 | | | | | | | | |